



88110149



JAPANESE A1 – HIGHER LEVEL – PAPER 1
JAPONAIS A1 – NIVEAU SUPÉRIEUR – ÉPREUVE 1
JAPONÉS A1 – NIVEL SUPERIOR – PRUEBA 1

Wednesday 9 November 2011 (morning)

Mercredi 9 novembre 2011 (matin)

Miércoles 9 de noviembre de 2011 (mañana)

2 hours / 2 heures / 2 horas

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Write a commentary on one passage only.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Rédigez un commentaire sur un seul des passages.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Escriba un comentario sobre un solo fragmento.

これはもちろん、書ける筈^{はず}がない。いやしくもこれから短篇小説を一編書いてみようかとい
30 ほどの人が、短篇小説作法に類する常識をまったく知らず、名作をひとつも読んでいないなど
いうことはあり得ないから、どのように書こうが当然その影響は受ける。いかに自由に書いたよ
うに思っている、書き上げた短篇を読み返すと必ず何らかの形式を伴っていて、否応なしに短
篇としての首尾が整ってしまっているといった体験は、締め切りに追われ、ストーリーや結末を
ろくに考えぬまま書きはじめたという流行作家の多くが持っている体験と重なり合う。ちょっと
35 不思議であり奇ッ怪なことと思えるのだが、実はこれが内在律の力なのである。

(筒井康隆 『短篇小説講義』 一九九〇年)

(注)

韻律 詩の音声的な形式。

魂の領分

- あなたも知らないのですか
たそがれと夜とのあいだにある
たそがれでも夜でもない時間を
あなたは知ろうとしないのですか
- 5 人間はいつも知らない
知っているといつて
他人のことならば
たかだかまるい顔のいくつかと
それにつけられた同じ数の名前ぐらい
- 10 自分のことさえ
さっぱり不案内なくせに
他人が気にかけているとなれば
見えない向こう側のことまで知りたがる
ほんとうに知らなければならない
- 15 自分の魂について
たしかにこれがそうだと
ためらいなく言いきる者はない
手や足ははつきりと見えるけれど
その奥のどの部分から
- 20 魂とよんでいいのか知らない
ある日野を歩きながら
あなたは気づかないのですか
去年の枯れ枝の先に
青いしなやかな新芽が生まれているのに
- 25 風にあんなに揺さぶられながら
黙って伸びるだけ伸びてしまう
強い力が見えないのですか
まだわからないのですか
魂は手や足をはなれて
- 30 あんなに空に近い
木の枝に存在することもあるのだという

(牟礼慶子 「魂の領分」 詩集『魂の領分』 一九六五年)